



コオニユリ
日光 戦場ヶ原
柴田 伸治さん

尾張健康友の会 ニュース

発行責任者 尾張健康友の会 会長 水谷 龍雄
〒491-0815 一宮市千秋町堀尻字山王7-5
☎0586-76-8312 FAX0586-76-9424
ホームページ <https://www.chiaki.com/>

2025年10月 NO.449

2025年8月現在 友の会員数 4,865(内社員数778)

家族健康まつり



10月19日(日) 千秋病院敷地内で開催します!

特定健診・がん検診受付中
健診を受けていきいき元気に

10月8日 於のわみ相談所
いのちの相談所

助け合い 支えあう みんな笑顔で健康づくり

健康まつり

2025家族健康まつり

いつでも元気ひろば
世代も地域も超えた人々が一緒に楽しみながら健康について考え体験しつながるひろば

健康講座
① 10:30 ~ 11:00
市民健康教室「オーラルフレイル」
～身体の健康はお口から～
千秋病院歯科医 伊藤正樹氏
② 11:30 ~ 12:00
リハビリ棟エレベーター前「理学療法士によるフレイル予防体操」
～健康寿命を伸ばしましょう～
③ 12:30 ~ 13:00
13:00 ~ 13:30
リハビリ棟エレベーター前「歩く姿勢チェック」
～AI分析結果で歩く姿勢をチェックしよう～
(AIによる分析結果をお渡しします)
各回限定10人
10時10分より本部テントで整理券をお渡しします。

10月19日(日)
10:00 ~ 14:00
千秋病院敷地内

他にもお楽しみ盛りだくさん!
●ステージ ●模擬店
●健康コーナー
●スタンブラーなど詳しくは裏面をご覧ください。



2024年の家族健康まつりより

健康講座「歩く姿勢チェック」は定員制です
10時10分よりステージ横、本部テントにて整理券をお渡しします。

「2025家族健康まつり」を10月19日(日)、千秋病院で開催します。楽しく「健康づくり」しあわせづくり」を始めるきっかけに、ぜひご参加ください。

メイン会場ではマジックショーやダンスなどのショーや消防車展示、AED体験、模擬店が行なわれます。

老健1階では健康チェックコーナーが設けられ、血圧測定や体力測定、血管年齢測定や肌チェックもできます。

健康づくりの輪を広げましょう

いつでも元気ひろばでは、いきいきカフェ(認知症カフェ)やキッズ病院体験、健康講座、段ボール遊び、ネイルカラーサービス、ハンドマッサージサービスなど盛りだくさんの企画を予定しています。雨天決行(台風の場合は中止)します。お問い合わせは、尾張健康友の会 ☎0586(76) 8312まで。



尾張健友会グループを強く大きくしよう

2025年度組織強化月間 ～9月準備期間、10月・11月強化月間、12月予備期間～

組織強化月間は、「いのち・くらし・平和」を尊重する社会を發展させ、医療・介護・福祉が充実した安心して暮らせるまちづくりをめざし、一人ひとりが健康で安全・安心に地域で暮らせるよう、ささえ合える仲間をふやすことを目指します。

世界各地で紛争、軍事衝突が起きています。日本の憲法には、国民一人ひとりの人権といのちを守り、非戦で平和をまもることが記されています。誰もが住み慣れた地域で安心して医療・介護を利用し、住み続けられるよう、積極的に「外へ」踏み出した地域づくり、つながりづくりが不可欠です。

「あってよかった ちあき」を合言葉に、みんなで力を合わせて組織強化月間を成功させましょう。友の会・職場で目標を話し合い、取り組みましょう。

●あふれる優しさでいのち・平和・人権をまもり、社会保障拡充の運動をすすめましょう

①「9・25秋の国民大集会」「秋のドクター・ナース・介護ウェーブ」に参加し、国に対して社会保障の拡充を訴えましょう。

②「愛知自治体キャラバン(10/21~24)」では要求を持ちより懇談しましょう。

③医療・介護・福祉・くらしを向上させるため、千秋病院前での署名行動・スタンディング行動に参加し、声をあげましょう。

④医療、介護を守る署名に取り組みしましょう。

⑤10/25.26日本平和大会に参加し、憲法に定められた反戦平和の実現をめざしましょう

●あふれる笑顔でくらしと健康をつむぎ、仲間を増やしましょう

①地域訪問をおこない、地域とのつながりをつくりましょう。

②班会での健康チェック、千秋病院健診、地域での青空健康チェックなど健康づくりを地域に発信し、仲間を増やしましょう。

③「家族健康まつり」や友の会イベント等に参加し、健康づくりの輪を広げましょう。

④いつでも元気誌の読者を増やしましょう。

●あふれる向上心で、ともに学び・成長を喜びあい、組織をより強く大きくしましょう

①「私たちの病院・施設を守ろう」を合言葉に、基金・出資金を増やす取り組みをすすめましょう。

②友の会ニュース、いつでも元気誌、民医連新聞、YELLや「いのち・くらし・けんぼう」学習討議資料などを用いて班・職場・地域などで学習し、ともに成長し合い、「あってよかった ちあき」の事例を増やしましょう。



暑い暑い夏
でした。来年
も続く?い
や、もっと暑
くなるかも。

生き延びられるだろうか?そんな思いが頭をよぎる昨今である。温暖化対策いや沸騰化対策はどうなっているんだ?何も進んでいないよね▼後期高齢者となった今、私の願いは、残りの人生を他人にあまり迷惑をかけずに送り、静かに終わること。余力で、私の後の世代の人たちが、今よりましな暮らしができるように何かできたらいいいと思っている▼しかしどうだろう。医療、介護制度は改悪され、憲法9条をないがしろにして軍事費がどんどん増やされる。教育では、シン学校プロジェクト等で、子どもたちの健全な育ちが阻害されている。これらは新自由主義経済の下で、日本のすべてが変化させられていくから。恐ろしいことだ▼大企業、大産家とともに、新自由主義政策を推し進める少数政党に国民がNO!の審判を下さなければ良くない。私たちの暮らしの困難さは、国のやり方が間違っているからだよね。高齢者よ!老体に鞭打って、立ち上がろう!